



25

けつようび

# きょうかいの ちを しっている レムナント

使徒  
2章 1～13節

五旬節の日になって、みなが一つ所に集まっていた。

神様がもっとも望んでおられることがあります。福音で、私と教会を生かすことです。この働きをした所が教会です。これを知っていたマルコの屋上の間の人々が一か所に集まって祈りました。その答えて、初代教会がたてられました。神様は、初代教会のように、私たちの教会も教会の価値を備えることを望んでおられます。私たちが先に教会の価値を知っているレムナントになるべきです。最初に、教会は国を生かして、戦争を終わらせる所です。教会を通して福音が宣言されるとき、戦争も終わって、国が生かされるからです。二つ目、教会は全世界を生かす所です。教会は、神様に呼ばれた人々が集まる所です。この人たちが集まって、天と地の権威を持っておられる神様がくださる霊的な力を受けて、全世界を生かすようになります（マタイ 28:16～20、マルコ 16:15～20、使徒 1:8）。三つ目、教会は全世界を生かす弟子を派遣する所です。マルコの屋上の間に集まった15か国の人々と、3千人の弟子たちが、全世界に散らされて伝道運動をしました。（使徒 2:9～11、41-42）

私たちにも必ずやってくるその時を待ちながら、教会の価値を心に刻みましよう。

きょうのみことば

---



---



---



---

きょうのいのり

父なる神様！私を教会に呼んでくださって、未来の宣教師として訓練して下さることを感謝します。教会の価値をもっと深く知って生かすレムナントにならせてください。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン

70人要員訓練メッセージ | 2017.7.25

使徒2章 9～11節のみことばを、なぞってかきましょう。  
そして、その中にある15か国の名前を見つけてみましょう。  
見つけた国が自立つように、色を塗りましょう。

書いてみよう



私たちは、パルテヤ人、メジャ人、  
エラム人、またメソポタミヤ、ユダヤ、  
カパドキヤ、ポントとアジア、フルギヤと  
パンフリヤ、エジプトとクレネに近いリビヤ地方などに  
住む者たち、また滞在中のローマ人たちで、ユダヤ人も  
いれば改宗者もいる。またクレテ人とアラビヤ人なのに、  
あの人たちが、私たちのいろいろな国ことばで  
神の大きなみわざを語るのを聞こうとは。

使徒の働き 2章 9～11節のみことば



きょうのでんどう

---



---



---



---

あひと  
会う人

じゅんびょう  
準備する資料

---



---



---



---



# 26

かようび

## げんばの ちを しって いかす レムナント

使徒  
9章 15節

しかし、主はこう言われた。「行きなさい。あの人はわたしの名を、異邦人、王  
たち、イスラエルの子孫の前に運ぶ、わたしの選びの器です。」

神様のみことばを聞いて、祈りながら伝道する時間におきることがあります。目には見えないのですが、必ずおきることです。神様が聖霊で働かれ、天の軍勢、御使いを送ってくださいます。（黙示 8:3~8、詩篇 103:20-22、Ⅱ列王 19:35、ダニエル 6:22、使徒 12:1~25）このとき、目に見えない暗やみも、完全に縛られて離れ去ります。（ルカ 10:17~19）この答えを受けたレムナントは、現場の価値を知って生かす霊的サミットです。

神様は霊的サミットになったレムナントが現場を生かすことを願っておられます。聖書のレムナント7人（ヨセフ、モーセ、サムエル、ダビデ、エリシャ、イザヤ、パウロ）のようです。また、霊的サミットになった人を通して神様を離れた私、おもしろいこと、成功しか知らない友だちに福音が伝えられることを願っておられます。その友だちがいのちを得て、本当の価値である福音を発見する伝道弟子になることを願っておられるのです。神様は、すべての人を備えられ、私たちを伝道者として呼ばれました（使徒 13:48）。きょう出会う人、事件、することを聞いて祈りましょう。神様が備えられた伝道現場の門が開くでしょう。

きょうのみことば

Blank lined area for writing the daily message.

きょうのいのり

父なる神様！みことばを聞いて、祈る時間に霊的な奥義を持つことができま  
すように。きょう出会うすべての人を生かすことができる正確な福音を伝え  
るよう導いてください。生きておられるイエス・キリストのお名前によ  
ってお祈りします。アーメン



見つけて書こう

私たちがみことばを聞いて、祈るときに、神様は天の軍勢、御使いを送ってくださいます。その事実が書かれている聖書箇所を見つけて書きましょう。



詩篇103篇20~22節のみことば

きょうのでんどう

Grid area for writing the daily devotion.

あひと  
会う人

じゅんび  
準備する資料

Lined area for preparing materials.





27

すいようび

# せいしよの レムナントが した いやし

使徒  
1章 3節

イエスは苦しみを受けた後、四十日の間、彼らに現われて、神の国のことを語り、数多くの確かな証拠をもって、ご自分が生きていることを使徒たちに示された。

神の子どもが、いつも握らなければならない3つのメッセージがあります。最初に、父、御子、聖霊の三位一体の神様が、今も働いておられることです。二つ目、私たちが祈るとき、必ず暗やみの勢力が崩れることです。三つ目、3つの今日（みことば、祈り、伝道）の中にいるとき、天の御座で驚くことが起きることです。

この3つのメッセージを心に刻めば、神様がくださる力を受けようになります。そのとき、私がかみはずいやされ始めます。目に見える多くの問題と葛藤も問題になりません。まことの解決者であるキリスト、まことの背景である神の国、まことの方である聖霊の働きを黙想して、その中に入っていくことができるからです。このときから、神様がくださったいやしを始めることができます。聖書のレムナントがしたようにです。すべての問題をイエス様に任せて、神の国を待てば、教会と世の中をいやすようになります。さらに、まことの聖霊の力で、すべての人を生かすまことのいやしをするようになるでしょう。

きょう、神の子どもが握らなければならないことを、もう一度、握りましょう。そして、もう一度、はじめましょう。その瞬間から、神様が私を通して、もう一度、働きをなさるでしょう。

## きょうのみことば

Blank lined area for writing the daily verse.

## きょうのいのり

父なる神様！この時代のレムナントとして呼んでくださって、ありがとうございます。私と教会とこの世をいやす、まことの証人の生活を送ることができるよう、力をください。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



なやみがあります

12月には、どんな友だちの悩みを分かち合いませんか。



パク・ウヨン牧師夫人！  
なやみがあります！

Q. 悪魔も救われることができますか

キム・ジョンハン レムナント /セロウン教会

救いとは、人間を造られた神様が、神様を離れて死につかまっている人間を「罪、のろい、悪魔の手から救い出してくださるプレゼント」です。

神の子どもは、神様のかたちとして創造されました。ところが、サタン（悪魔）によって、神様を離れるようになって、もう神様をお父さんと呼べなくなりました。そのような人間を救おうと、神様は直接、女の子孫として来てくださいました。その方がイエス・キリストです。その方は、悲惨な十字架の死のあと復活されましたが、それが神様のすばらしい愛です。

悪魔は、神のようになろうとしたのですが、天から追い出されて、人間がもらった征服する祝福まで奪おうとしました。そして、いまでも神様のみことばに敵対しながら、信じる人さえだまそうとする偽りの父です。ですから、悪魔は救いの対象になることはできないのです。

## きょうのでんどう

Blank lined area for writing the daily devotion.

## 会う人

## 準備する資料

Blank lined area for writing preparation materials.



28

もくようび

# まことの ちからは べつに あります

使徒  
1章8節

しかし、聖霊があなたがたの上に臨まれるとき、あなたがたは力を受けます。そして、エルサレム、ユダヤとサマリヤの全土、および地の果てにまで、わたしの証人となります。

世の中にあるすべてのものは、結局は、終わります。しかし、神様は永遠におられる方です。そのような神様が、私たちを子どもとして呼ばれました。そして、神様がくださる上からの力も与えられました。この力を受けようとするなら、私を生かす祈りを味わわなければなりません。しかし、サタンは、祈る時間を奪おうとします。神様がくださった祝福が、おどろくほど大きいからです。これが、私たちが神様と対話する祈りをのがしてはいけない理由です。

神様と対話する祈りを味わう人が受けるまことの力は、別にあります。この力を受ければ、どんな助けも必要ありません。また、神様が私とともにおられるので、どんなことでもできます。サタンとも戦わないで勝利するようになります。そのような子どもは、神様だけが与えられる永遠な力を毎日使うことができます。私は、そのような祝福を使うことができる神の子どもです。まことの力をおしみなしくくださる神様に、心から求めましょう。その力で、私がいる現場のあちこちが生かされるようになるでしょう。



きょうのみことば

Blank lined area for writing the daily verse.



きょうのいのり

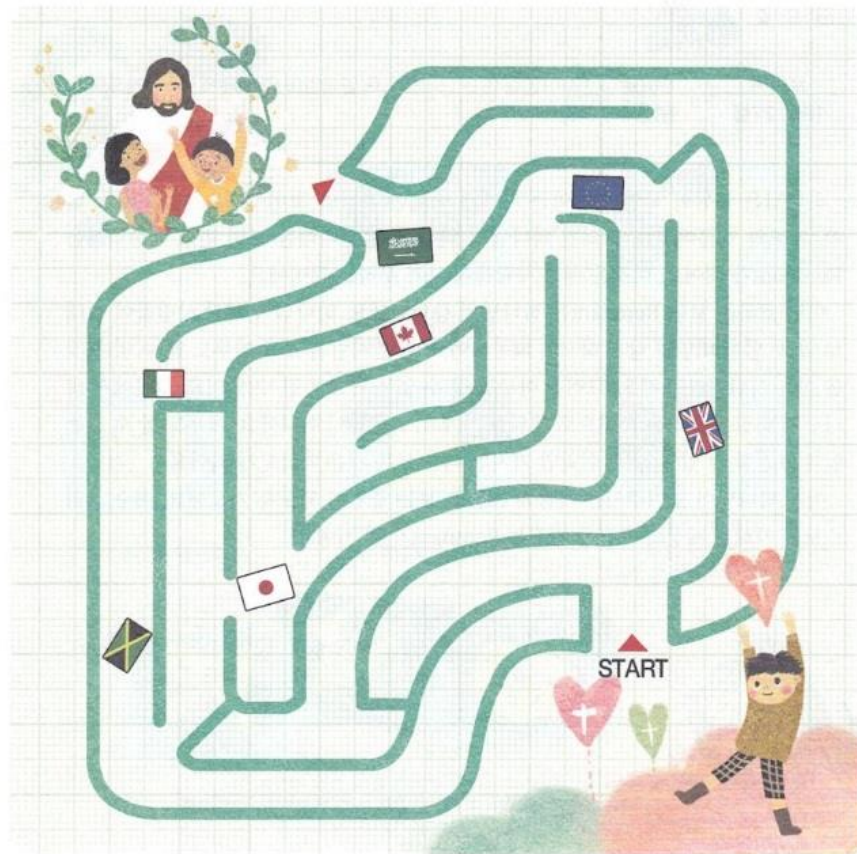
父なる神様！福音で救ってくださって、ありがとうございます。だれも私を助けてくれなくても、神様が私に永遠な力をくださるので、ありがとうございます。いま、その力を持って、全世界を生かすレムナントになりますように。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン

レムナントリーダー修練会 2 講 | 2017.7.26



めいろ

聖霊の力で、地の果てまで福音を伝える私の姿を思い浮かべながらめいろを通りましょう。237の国々が、私を待っています。



きょうのでんどう

あひと  
会う人

Blank grid area for writing the daily devotion.

じゆんび  
しりょう  
準備する資料

Blank lined area for writing the preparation materials.



# 29

## かみさまの しょうにん

きんようび

ローマ  
16章 27節

知恵に富む唯一の神に、イエス・キリストによって、御栄えがとこしえまでありますように。アーメン。

神様は救いとはなにかを知る者に重要な流れを見せてくださいます。それは、福音、みことば、祈りの流れです。それによって、神様の働きの中で未来を見ながら、必ず勝利するレムナントになります。これは、世の中の人々が見ることができないことです。

そのような流れを見るレムナントは、神様の証人です。神様が世の中の人々が絶対に分からない奥義を知らせてくださるからです。そのような人のことを、だれも知らないことを知っている人だと言います。その人は、だれも行けない所に行くことができます。そこで神様の奥義を知らせる証人として立てられるでしょう。それだけではありません。だれもできないことに挑戦することができます。この契約だけ持てば、他のすべてのことは、ついてくるようになります。

神様が見せてくださる福音の流れを見る証人がなるように祈りましょう。イエス・キリストの知恵で、世の中の流れを変えるレムナントになるでしょう。

### きょうのみことば

Blank lined area for writing the lesson's key message.

### きょうのいのり

父なる神様！この世の暗やみ文化のなかで、だれも教えてくれない奥義を任せられた者として呼んでくださって、ありがとうございます。だれも行くことができないところで、神様の証人になるように導いてください。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



ワーク

私たちは、だれも教えてくれない、行くことができないところに行くレムナントです。おりがみをおって、東西南北遊びをして、地の果てまで行く私の姿を思い浮かべましょう。

237 か国世界福音化旅行に出る  
とうざいなんぼく  
東西南北 おりがみ

- まんなかを中心にして、横に、たて、横に、たて、横につけます
- 写真のように、4つの角を内側に折ります
- 4つの角をおいたら裏側にひっくりかえして、もう一度、4つの角を折ります
- 東西南北（ひがし、にし、みなみ、きた）と書きます
- ひっくりかえして8つの面をうめます
- 4面がある側を半分にした間に指を入れて、開きます。東西南北のおりがみのできあがり！

### きょうのでんどう

Blank lined area for writing the lesson's devotion.

### あひと

Blank lined area for writing preparation materials.

### じゅんびするしりょう



# 30

どうび

## れいてきな きよじんに なりましょう！

使徒  
27章 24節

こう言いました。『恐れてはいけません。パウロ。あなたは必ずカイザルの前に立ちます。そして、神はあなたと同船している人々をみな、あなたにお与えになったのです。』

歴史には、小さな国が強い力を持った国々の攻撃を受けた記録がたくさんあります。代表的なことで、韓国が日本の植民地だった時代があります。植民地から解放された後には、北朝鮮から入ってきた共産主義による戦争が起きました。そのような過程を体験するなかで、深刻な貧しさと難しい時代を経験しました。

しかし、いつも強い者と多数派の意見が勝つわけではありません。囚人の身分で船にのせられていたときに暴風に会ったパウロのようです。死ぬかもしれない状況だったのですが、神様はパウロにみことばをくださいました。そのとき、パウロはみことばで慰めと力を受けました。

私も弱い国のように、弱い姿があるでしょう。パウロのように、難しい問題を体験することもあります。しかし、神様はそのようなすべてのことを通して、より一層、キリストを知るようにしてください。そして、福音が私の考え、心、たましいに根をおろすようにしてください。これからは、どんなことが目の前で起きてても、私にある福音の力を使いましょう。神様が私を揺れない体質に変えてくださるでしょう。ある日、人々にみことばで力を与えて慰める霊的な巨人になっているでしょう。

きょうのみことば

きょうのいのり

父なる神様！私は弱者です。しかし、福音の大きな力を知って、霊的な巨人になるように祈ります。そして、福音で生かして、助ける者になるように導いてください。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン

神様は、マルティン・ルターが起こした宗教改革と同時に、聖書を多くの人々が読むことができるようにさせるために、印刷術が発展するようにはしてくださいました。私にも、神様は伝道と宣教のために、未来に必要なタラントを備えてくださっています。神様は私の好きなことを、未来にどのように用いてくださるのかを考えながら、絵をかきましょう。

絵をかこう



きょうのでんどう

あひと  
会う人

じゅんび  
準備する資料